



第17回松浦市 青少年親善使節団参加者募集

中学・高校生の皆さん、夏休みの数日間、姉妹都市オーストラリア・マックアイ市で過ごしてみませんか。



- 派遣期間 8月11日(火)～20日(木)(予定)
- 募集人数 15人(対象＝市内在住の中学2年生～高校3年生、特別枠あり)
- 参加費用 一人12万円程度(旅行経費約25万円の内、13万円程度を松浦市人材育成基金から助成します)
- 申込期限 5月20日(水)
- 申込方法 市内の中学校、高校へ募集チラシを配布しますので、応募を希望する人は、チラシをご覧の上応募してください。なお、市外の高校に通学している人は、チラシが配布されませんので、直接協会事務局へご連絡ください。
- 申込・問合せ先
松浦市国際親善協会事務局(企画財政課内)

松浦メロン祭り

松浦市特産の新鮮なキンショウメロンやアールスメロンの直売が行われます。宅配コーナーも設けられますので、ご近所お誘い合わせの上ご来場ください。

- 日時 5月5日(火) 午前9時～午後5時
6日(水) 午前9時～午後3時
- 会場 道の駅 松浦海のふるさと館
- 問合せ先
ながさき西海農協松浦営農経済センター
☎ 0956-72-1144



昨年の松浦メロン祭りの様子

まつうら海鮮街道 第5回旬あじまつり 8月31日まで開催中

今年も、まつうら海鮮街道「旬あじまつり」が始まりました。「旬あじ」とは、日本有数のアジの水揚げ量を誇る松浦魚市場で水揚げされた、対馬海峡から五島海域で春から夏にかけて取れる100g以上の真アジのことを言います。まつりは、「旬あじ」を使った料理を期間中に参加店舗で振る舞うものです。旬の今だからこそ食べられるとろけるようなおいしさをぜひ味わってみてください。

- 問合せ先 まつうら海鮮街道実行委員会事務局(松浦商工会議所内) ☎ 0956-72-2151



参加店舗に登録証 —キーワードは『参加店舗が主役!』—

平成21年度まつうら海鮮街道参加店舗登録証交付式が3月25日、松浦商工会議所で行われました。

まつうら海鮮街道実行委員会主催で毎年開催しており、今年は21店舗が参加します(うち第5回旬あじまつりには16店舗が参加)。

登録証交付式には、約30人が出席。小松英史(えいし)会長が「今年は5年目の節目の年。アジ、サバ、トラフグを中心とした『魚のまち』として、参加店舗が主役となって新メニューの開発やPRをしていきましょう」とあいさつし、各参加店舗の代表者に登録証を手渡しました。



とき

vol.40

軟式野球で
全国大会へ!

御厨ベ이스ターズ



▲抱負を語る長谷川監督



軟式野球チーム御厨ベ이스ターズが、3月21日(22日)に諫早市、大村市の2会場で開催された「第31回西日本軟式野球大会(一部)長崎県選考会」で準優勝に輝き、全国大会への出場を決めました。

同大会には、県内から13チームが参加。各地域の代表をくだし決勝に進みました。決勝戦ではTEAM橋口(大村)に惜しくも敗れましたが、県代表として全国大会への切符を手にしました。全国大会は、5月8日から11日にかけて長崎県内の4会場で開催され、26チームが参加する予定です。

同チームは、市内から野球が好きな人が集まり、約15年前に結成。現在は、23人が長谷川次男監督を中心として練習に取り組んでいます。

長谷川監督は、「中堅と若手がうまくかみ合い、バッテリを中心にしつかり守り、少ないチャンスを生かすチームです。若い人が入ったことで、チーム内での競争が生まれお互いを意識して練習にも力が入っています。このことが好成績につながっているのではないのでしょうか。ただ、それぞれが仕事を抱えているので、全員集まったの練習ができないことや、試合当日も仕事の都合で人数が集まらないので苦労しています。試合前にナイターで何度か練習する以外は各個人が自主トレに励んでいます。

全国大会では、大会に参加できた私たちを支えてくれた方々に感謝し、一球一球を大切に戦い、まず1勝を目指します。また、全国大会に出場することで市内の他のチームの励みになれるように頑張りたいですね」と話していました。